

事業実績書

事業名	自殺防止・減少浸透（ゲートキーパー）サポート事業	
場所	沼津市	地内
期間	平成31年 4月1日～令和2年 3月31日	
	日程	実施項目・作業項目
事業内容	<p>※ 実施内容、実施場所、参加対象、人員配置、役割分担など、スケジュールも併せてわかりやすく記載してください。 イベントや研修会等の行事日程だけでなく、事業期間すべてにわたる実施内容を記入してください。 （打合せ・会議・資料作成・参加者募集・準備・検討会など）</p> <p>実施内容（詳細は別紙添付）</p> <p>4月 ファンド実施プロジェクトチーム、支援企業打合せ、</p> <p>5月 プロジェクト会議、関係事業所へのアプローチ ゲートキーパー講師養成研修への会員参加（静岡総合庁舎）</p> <p>6月 プロジェクト会議、関係事業所への詳細確認等</p> <p>7月 プロジェクト会議、市民ファンド発表会への参加&意識向上</p> <p>8月 プロジェクト会議、使用資料等の作成及び見直しチェック</p> <p>9月 「身体と心のセミナー」支援、プロジェクト会議 おおひらメンタルヘルス研修実施</p> <p>10月 「身体と心のセミナー」実施、プロジェクト会議 おおひらメンタルヘルス研修実施</p> <p>11月 「身体と心のセミナー」支援、プロジェクト会議</p> <p>12月 「身体と心のセミナー」実施、プロジェクト会議</p> <p>1月 おおひらメンタルヘルス研修準備 プロジェクト会議</p> <p>2月 おおひらメンタルヘルス研修</p> <p>3月 プロジェクト会議</p>	
	事業効果	<p>※ 事業の効果を記載してください。 ソフト部門のステップアップ型事業・ハード部門4事業については、事業計画書において設定した、成果指標と数値目標による評価を記載してください。</p> <p>自殺防止対策を進める上で、自殺が多い中高年を対象にすることで、沼津市の協力も得て市内の企業を対象にセミナーを実施する事ができた。また、ゲートキーパー養成の中で必要なステップ「気づく」「声をかける、聴く」「つなぐ」「見守る」のステップを“健康経営”とも絡めた“ワークショップ”を行うことでかかわりの重要性はアンケートからも浸透できた。さらに、実際の現場でのメンタルヘルスに対する課題の対応として、老健おおひらへのかかわりに関するワークショップを行うことができ、こちらもアンケートから重要性の理解が深まった。</p>
今後の活動予定	<p>参加、受講して頂いた方々には活動の趣旨ややるべきことを体感して頂いたが、まだまだ自殺に対する認知度は低く、啓蒙として継続が必要。また年明けからコロナウィルスの影響により経済活動にも影響を及ぼしているため、ゲートキーパーの活動をさらに行うことが重要となるので、以下のようにおこなって行く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・老健「おおひら」の試行モデルの継続 ・行政機関との連携 ・今年度参加して戴いた企業へのアンケート等のアプローチ。 	

自己評価	セミナーの内容及び実施に関しては、プロジェクトIを組んだこともあり、想定道理の結果であったが、対象とする参加者がまだまだ少なく、広報活動に当法人の課題を見た。また、老健「おおひら」への試行モデルについては、コミュニケーションから行うアクティビティに一定の成果を得て、継続を希望する報告を得ている。
------	--